

届書コード	処理区分	届書
2 7 3		

記入例

健康保険 厚生年金保険 産前産後休業取得者変更（終了）届 厚生年金基金

常務理事	部長	課長	係長	担当者

基金番号	事業所番号	加入員番号	CD

◎記入の方法は裏面に書いてありますのでご覧ください。
◎「※」印欄は記入しないでください。

①事業所整理記号	②被保険者整理番号	⑦年金手帳の基礎年金番号	⑧被保険者の氏名	⑨被保険者の生年月日
1 2 3 4	7	1 2 3 4 5 4 3 2 1 0	(フリガナ) オオサカ ハナコ (氏) 大阪 花子	年 月 日 昭 5 平 7 5 7 1 1 0 7

変更前	⑩出産（予定）年月日	⑪出産種別	⑫産前産後休業期間	※ <input type="checkbox"/> 開始年月日に変更となる場合 ⇒届出コード273へ <input type="checkbox"/> 開始年月日に変更がない場合 ⇒届出コード275へ
	平成 7 年 2 月 6 日 0 7 0 5	単胎 0 多胎 1	平成 26 年 5 月 25 日から 平成 26 年 8 月 30 日まで	

変更後	⑩出産（予定）年月日	⑪出産種別	⑫産前産後休業期間	⑬出生児の氏名
	平成 7 年 2 月 6 日 0 6 3 0	単胎 0 多胎 1	平成 26 年 5 月 20 日から 平成 26 年 8 月 25 日まで	(フリガナ) オオサカ タロウ (氏) 大阪 太郎

届出コード	処理区分	④出産（予定）年月日	⑤出産種別	⑥産前産後休業開始予定年月日	⑦産前産後休業終了予定年月日	⑧作成原因	送信
2 7 3	※	平成 7 年 2 月 6 日 0 6 3 0	単胎 0 多胎 1	平成 7 年 2 月 6 日	平成 7 年 2 月 6 日		

届出コード	処理区分	④産前産後休業開始予定年月日	⑤作成原因	送信	⑥出産（予定）年月日	⑦産前産後休業終了（予定）年月日	送信
2 7 5	※	平成 7 年 2 月 6 日			平成 7 年 2 月 6 日	平成 7 年 2 月 6 日	

備考 被保険者証の記号番号に代えてマイナンバーにより申請する場合は、備考欄へ記載してください。
(マイナンバーを記載した場合は、個人番号確認、本人確認するための添付書類が必要です。)

事業所所在地	〒 500-0000 大阪市〇〇区〇〇〇3-2-1
事業所名称	株式会社 健保金属
事業主氏名	代表取締役社長 健康 大一
電話番号	(06) 6345 - 6789

事業主印

社会保険労務士の提出代行者印	
	印

平成 年 月 日提出
受付日付印

【記入の方法】

1. ㊸の年号は、該当する数字を○印で囲んでください。
生年月日は、たとえば昭和57年11月7日の場合は、

明	1	年	月	日
大	3			
昭	⑤	5 7	1 1	0 7
平	7			

のように記入してください。

2. ㊹および㊺は、産前産後休業期間の変更（終了）前後の出産予定年月日または出産年月日を記入してください。
たとえば平成26年7月5日生まれの場合は、

	年	月	日
平成			
7	2 6	0 7	0 5

のように記入してください。

3. ㊻および㊼は、該当する数字を○印で囲んでください。

4. ㊽は、変更（終了）前の産前産後休業の開始年月日及び終了予定年月日を記入してください。

5. ㊾は、変更（終了）後の産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日（産前産後休業の終了の場合は終了年月日）を記入してください。
なお、出産予定年月日より前に出産したときは、出産年月日以前42日（多胎妊娠の場合は98日）の範囲内で妊娠または出産に関する事由で労務に服していなかった期間が産前休業となりますので、開始年月日に注意してください。（出産予定年月日を基準とした開始年月日より早まる場合があります。）

6. 事業主の押印については、署名（自筆）の場合は省略できます。
但し、複写の場合は事業主の押印が必要です。

（参考）

保険料を徴収しない期間は、産前産後休業開始年月日の属する月から産前産後休業終了予定年月日の翌日の属する月の前月までとなります。